

急変は突然

でも備えは日常から

ご利用者の急な体調変化に、ひやりとした経験はありませんか。特に夜勤帯や少数体制の時間帯では、判断に迷い、不安を感じることも少なくありません。

安来市内でも高齢化が進むなか、救急搬送件数は増加傾向にあり、介護現場においても急変対応は身近で重要な課題となっています。急変に伴い救急要請を行う際には、ご利用者本人の意思に基づいた対応であることが何より大切です。

そこで、急変時においても利用者本人の意思を尊重し、迷わず対応できる体制づくりを目的として2月6日(金)、「多職種連携のための意見交換会」を開催しました。

本研修は、高齢者の急変時支援に関わる専門職を対象に実施し、講師には安来市消防本部警防課救急係長野津大介氏をお迎えしました。



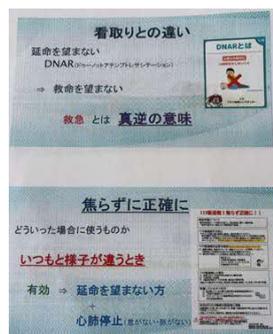
研修では、「救急」とは危機的な状態から命を救うことであり、「119番通報」は救命の意思がある場合に行うものであることを確認しました。また延命を望まない意思表示であるDNAR(ディー・エヌ・エー・アール)“あり”の場合には、心肺停止時の蘇生は行わないことなど、押さえておくべきポイントを整理し、共通認識を深めることから始まりました。

さらに事例をもとに「傷病者情報カード」を活用した

ご利用者のACPやDNARは把握できていますか

ご利用者の急変は予測することができません。だからこそ、日頃からの備えが重要です。延命を望まない意思の確認や、救急搬送時に必要となる「傷病者情報カード」の事前記入などが大切です。

最後に、ご参加いただきました皆様に心より感謝申し上げます。



いつもと様子が違うとき

当センターでは、令和2年より、安来市消防本部のご協力のもと、119番通報時に留意すべきポイントをまとめたチラシ「119番通報!焦らず正確に!!」を作成しており、救急隊に情報提供時に使用するシート「傷病者情報カード」とセットで関係機関に配布しております。

ご希望の事業所様は、当センターまでお気軽にお問い合わせください。

このたび、安来市のホームページからもダウンロードが可能となり、よりご利用いただきやすくなりました。

119番通報!焦らず正確に!!
「傷病者情報カード」
自分を助けてくれるツールです



傷病者情報カード



119番通報!
焦らず正確に!

研修会を終えて 事後質問を安来市消防本部にご回答をいただきました。一部をご紹介します。

Q:傷病者情報カードの作成について
用紙中段③「ADL」は具体的にどのようなことを
書けばいいでしょうか。

A:③脳梗塞や脳出血などの観察時には、
“普段の状態”と“現在の状態”を比較する
ための重要な情報になります。(医師が変
化の有無を判断する材料となります)

参考例:

- | | |
|-------|--------|
| ◆ 移動 | ◆麻痺の有無 |
| 自立 | 麻痺なし |
| 車椅子使用 | 半身麻痺あり |
| ◆ 移乗 | ◆生活状況 |
| 自立 | 自立 |
| 一部介助 | 寝たきり |
| 全介助 | |

傷病情報カードはコチラ



Q:DNARに関する書類はどの程度準備しておけばよろしい
でしょうか。

A: これらの書類は心肺停止時に必要となるものです。
DNAR (事前指示書) については、現在のところ全国共通の様
式はなく、国や島根県においても統一された様式は定められ
ていません。安来市消防本部では、医師が記載した内容を確認
できる、または、お聞かせいただける程度でよいとのこと
です。よって、救急隊へのDNAR (事前指示書) の提出は必須
ではありません。DNAR (事前指示書) を印刷する目的は、救
急隊に提示するためではなく、利用者の方が心肺停止状態に
なった場合に、かかりつけ医に連絡し説明するためのもの
で、利用者の方の意思に反する対応にならないために印刷し
ておくものになります。DNAR (事前指示書) のある利用者の方
が心肺停止状態になった場合は、DNAR (事前指示書) を速
やかに確認できることが重要です。いざというときに慌てる
ことがないように、該当部分をコピーしておいて、すぐに自分
が確認できる場所に保管しておくなど、日頃からの備えが大
切です。「119番通報!焦らずに正確に!!」の事前準備につ
いての欄を参照ください)

研修会のご案内

人生会議(ACP)の普

及・啓発を目的として、ボ

ドゲームエンディングゲー

ムを開催します。このゲー

ムは、人生の最終段階を疑似

体験しながら、参加者同士

で死生観や価値観について語

り合うプログラムです。

“死”をテーマにしながらも、

重く構えるのではなく、自分

らしい生き方・最期のあり方

を見つめ直す時間です。

「もし自分が最期を迎えると

したら、どのように過ごした

いか」大切にしたいものは何

か」本研修では、そのような

問いについて考える時間を提

供します。



【日 時】令和8年3月14日(土)10:00~11:30

【会 場】安来商工会議所・大ホール

【対 象】主任介護支援専門員・医療介護多職種 先着50名

【申 込】右記 QR コードを読み取り、必要事項を入力してお申込みください。**申込締切3月11日(水)**



参加申込はコチラ

地域の医療・介護資源の情報



安来市内の医療・介護資源(医療
機関や介護サービス事業所等)の
情報を収集し、「在宅医療対応状
況表」を作成しています。

「在宅医療対応状況表」等は、ホ
ームページ上で公開しています。
在宅の相談支援に携わる専門職
の活用を進めています。



安来市ホームページ